

2014 年 10 月 2 日

MINI 5 DOOR 誕生

- » **MINI 初めての 5 ドア・ハッチバック・モデルが誕生。**
- » **3 ドア・ハッチバック・モデルより 70mm 延長したホイールベースによる高い後席の居住性。**
- » **プレミアム・コンパクト・セグメントをリードする数々の先進技術を導入。**

ビー・エム・ダブリュー株式会社(代表取締役社長: ペーター・クロンシュナーブル)は、MINI の基幹モデルであるハッチバック・モデルに、MINI 5 DOOR(ファイブ・ドア)を新たに MINI のラインアップに加え、本日より、全国の MINI 正規ディーラーで販売を開始すると発表した。

メーカー希望小売価格(8%消費税込)

モデル名	エンジン	トランスミッション	価格
MINI COOPER 5 DOOR	1.5L / 直列 3 気筒 MINI ツインパワー・ターボ	6 速 AT	¥ 2,980,000
MINI COOPER S 5 DOOR	2.0L / 直列 4 気筒 MINI ツインパワー・ターボ	6 速 AT	¥ 3,500,000

- 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。

全世界で愛される小型車のベンチマークである MINI は、2002 年より BMW グループにて開発、製造および販売されているブランドであり、皆を興奮させるエキサイトメントをブランドのコアにおいており、ドライビングのみならず、ライフスタイルを楽しむ人達に人気を博している。本年 3 月に一新された基幹モデルである 3 ドア・ハッチバック・モデルに加え、今回、新たにラインアップに追加するのが、5 人乗りの 5 ドア・ハッチバック・モデルの MINI 5 DOOR である。

5 ドア・ハッチバックは、日本市場におけるコンパクト・セグメントの主要ボディ・タイプであり、MINI 5 DOOR は、多くの顧客が求めるニーズに応える最適なモデルである。

MINI 5 DOOR は、3 ドア・ハッチバック・モデルである MINI 3 DOOR と同様に、一目で MINI と分かる MINI のデザイン・アイコンを継承しながら、現代的なデザインで仕上げている。

MINI 3 DOOR より 70mm 延長したホイールベースに合わせて、テール・ゲート、リア・バンパーを新たにデザインし、MINI らしいプロポーションとした。

燃料消費は最小限に収めるべく、新開発の高効率ターボ・エンジンを採用。MINI COOPER 5 DOOR においては、燃料消費率 17.9km/L(AT 車)を実現し、「平成 27 年度燃費基準」および「平成 17 年排出ガス基準 75%低減レベル(★★★低排出ガス車)」を達成、エコカー減税対象モデルとなり、自動車取得税が 60%減税、重量税が 50%減税となる。

さらに、プレミアム・コンパクト・セグメントをリードする先進装備を採用している。視認性および操作性の高いナビゲーション・システム、前車接近警告機能、衝突被害軽減ブレーキ(自動ブレーキ)、アクティブ・クルーズ・コントロール、ヘッドアップ・ディスプレイ等が用意される。

エクステリア・デザイン

MINI 3 DOOR と同様に MINI のデザイン・アイコンである、丸型ヘッドライト、六角形グリル、クローム・パーツを採用しつつ、モダンなデザインとしている。

ボディ・サイズは、MINI 3 DOOR に比べ、全長を 165mm、全高を 15mm、ホイールベースを 70mm 拡大させ、高い居住性を実現している。(全長*: 4,000mm、全幅: 1,725mm、全高: 1,445mm、ホイールベース: 2,565mm)

拡大されたホイールベースに合わせて、リア・オーバーハングを延長し、最適なプロポーションを実現した。更にテール・ゲートの傾斜を、より寝かせることにより、MINI らしいスポーティさと軽快感を演出している。

*: MINI COOPER 5 DOOR の値。MINI COOPER S 5 DOOR の全長は、4,015mm。

居住性

MINI 5 DOOR は、後席のレッグ・スペースが MINI 3 DOOR に対して約 4cm 拡大し、大人 5 名が余裕を持って乗車できるスペースを確保している。また、67L 拡大した(MINI 3 DOOR 比)トランク容量は 278L あり、トップ・レベルの容量を実現し、機能性および利便性を高めている。

インテリア・デザイン

円形のデザイン・エレメントなど MINI のデザイン・アイコンを採用し、更に品質感の高い現代的な仕上げにより上質な空間を演出している。また、ドア・トリムの楕円形デザイン・エレメントは、前後席の一体感を持たせたデザインとなっている。MINI COOPER S 5 DOOR に標準装備のナビゲーション・システムには、大型の 8.8 インチのセンター・ディスプレイが採用される。センター・ディスプレイの周囲には LED がリング状に配置され、ナビゲーション・システムの案内や、パーク・ディスタンス・コントロールによる周囲の障害物の状況などに応じて色が変わり、ドライビングに遊び心を与えている。

エンジンと走り

MINI 5 DOOR は、BMW グループが開発した新世代ターボ・エンジンを全モデルに採用している。可変バルブ制御システム、ダイレクト・インジェクション、ターボ・チャージャーを組み合わせた MINI ツインパワー・ターボ・テクノロジーの採用により、スムーズで力強い走り、低燃費を実現している。

MINI Cooper 5 DOOR には、最高出力 136PS(100kw)、最大トルク 220Nm を発生し、燃料消費率 17.9km/L の 1.5 リッターMINI ツインパワー・ターボ・エンジンが搭載される。MINI Cooper S 5 DOOR には、最高出力 192PS(141kw)、最大トルク 280Nm を発生し、燃料消費率 16.4km/L の 2.0 リッターMINI ツインパワー・ターボ・エンジンが搭載される。

走りの面では、MINI 3 DOOR と同様に、このクラスでは稀なマルチリンク式サスペンションをリアに採用することにより、MINI の伝統的な走りの特徴であるゴーカート・フィーリングを、MINI 5 DOOR でも堪能することが可能である。

COOPER, COOPER S 共にエコカー減税対象となっている。減税率に関しては、以下の通りである。

モデル名	平成 27 年 燃費基準	平成 17 年 排出ガス規制	取得税	重量税	自動車税
MINI COOPER 5 DOOR	達成	★★★★	60%	50%	-
MINI COOPER S 5 DOOR	達成	★★★★	60%	50%	-

主要装備品

MINI 3 DOOR と同様に、MINI 5DOOR では数々の最先端技術を採用している。主な装備品は下記の通りである。

ー 前車接近警告機能

前走車との距離が縮まるなどして 衝突の危険が高まると、システムが警告を発するとともに、ドライバーがブレーキ操作を行った際に大きな減速力が得られるようスタンバイする。

ー 衝突被害軽減ブレーキ

万が一の衝突時の被害を軽減することを目的とし、衝突が不可避と判断された場合、システムが自動でブレーキをかけ、車両を減速させる。また、歩行者検知機能により、歩行者に対してもシステムが作動する。

ー アクティブ・クルーズ・コントロール

アクティブ・クルーズ・コントロールの装備により、クルーズ・コントロールを使用中、前走車が減速した場合に自車の速度を自動的に調節し、適切な車間距離を保つことが可能となる。

ー ヘッドアップ・ディスプレイ

ドライバーが運転操作に集中できるよう、必要な情報を視界内の見やすい位置に表示するシステム。表示される情報は、車速、ナビゲーション・システムの案内、オーディオに関するもの等が含まれ、電動でダッシュボード上に上昇する透明のプレートに映し出される。

ー ナビゲーション・システム

8.8 インチ・ワイド・ディスプレイ、MINI コントローラーを採用したナビゲーション・システムが、MINI COOPER S に標準装備される(MINI COOPER にオプション)。MINI コントローラーにはタッチ・パッドが装備され、地図のスクロール、拡大や縮小、文字の入力を指で操作することが可能である。

ー パーキング・アシスト

システムが駐車可能なスペースを自動で検知し、駐車をサポートを行なう。ステアリング操作はシステムが自動で行ない、ドライバーは画面の指示に従い、アクセルおよびブレーキ操作とギアの選択操作を行なう。

ー リアビュー・カメラ

車両後方の画像とともに、障害物などをビジュアルに表示する。また、画像内には車幅、予想進路も表示される。

ー ITS スポット対応車載器

自動防眩機能付きルーム・ミラーに内蔵された ITS スポット対応車載器(ETC 機能付)。

アジア・プレミア

本年 10 月 4 日(土)に富士スピードウェイで実施の MINI コネクションにおいて、アジア・プレミアとして、MINI 5 DOOR を展示する。

デビュー・イベント

全国の MINI 正規ディーラーにおいて、本年 11 月 1 日(土)～3 日(月、祝日)まで、デビュー・イベントの実施を予定している。

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、
MINI カスタマー・インタラクション・センター:フリーダイヤル 0120-3298-14 をご掲載ください。

受付時間:9:00-20:00 年中無休

MINI インターネットウェブサイト: <http://www.mini.jp>

この件に関する報道関係者のお問い合わせは:
BMW Japan Corp. 広報室:03-6259-8026(製品広報)